

漆喰^{しっくい}と暮らそう

SHIKKUI LIFESTYLE MAGAZINE

今こそ漆喰

巻頭特集 日本プラスターのしっくい工事 File.11

健やかなる家

漆喰うま〜くヌレールDIYレポート No.01

長野県大町市 塩の道 街道沿いの家。

漆喰うま〜くヌレールDIYレポート No.02

外壁DIY

.... and more

vol.11

AUGUST 2026

「漆喰と暮らそう」は、漆喰大好き!な日本プラスター株式会社のコミュニケーション誌です。

健やかなる家

生後間もないお子様を含む4人家族が過ごす家。

オーナー様が家に求めたのは「家族の健康」でした。

素材を吟味し、壁と天井を漆喰で仕上げた新居には、

健やかな空気のほかに

いくつもの「いいこと」があったそうです。

子供が元気に走り回っても
ホコリが舞わない。

奥山：こちらのお住まいが完成したのは
1月末ですよ。お住まいになって4ヶ
月（※取材時）ほど経ちましたがいかが
ですか？

H様：漆喰にしてよかったです。よかった
点はたくさんありますけど、まず、ホコ
リが舞わないですよ。マンションに住
んでいた頃は、太陽の光が入ると空気中
にホコリがフワッとして常に舞っているの
が見えたのですが、この家はそれがない
です。子供が家の中を走り回るとホコリ
は舞うのですが、それがスッと落ちてい
く。これがビニールクロスだと静電気が
発生するので、舞い上がったホコリが滞
留しますけど、漆喰は静電気が起きない
からスッと落ちる。この様子を見て、今
まで常に目にしていたホコリって、静電
気であんなに舞っていたんだなって思っ
たんです。テレビの上とか、棚の上とか、
そもそもホコリが舞わないから掃除し
なくてもいいぐらい。全てを漆喰にし
るって、こういうことだなんて思いまし
たね。

奥山：住まれた方ならではのなお話す
ね。ありがとうございます。

H様：ホコリが滞留しないで下に落ちる
から、床に掃除機をかければ家からホコ

日本プラスターの

しっくい工事 File.11

工事：新築(壁・天井) 材料：漆喰くるむ内 白 仕上げ：フラット仕上げ

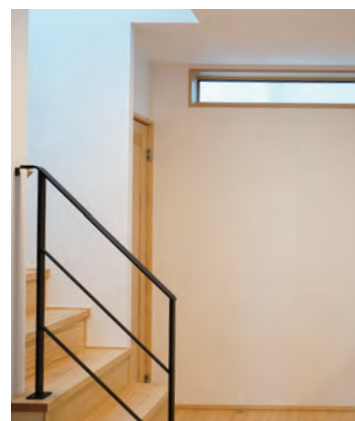
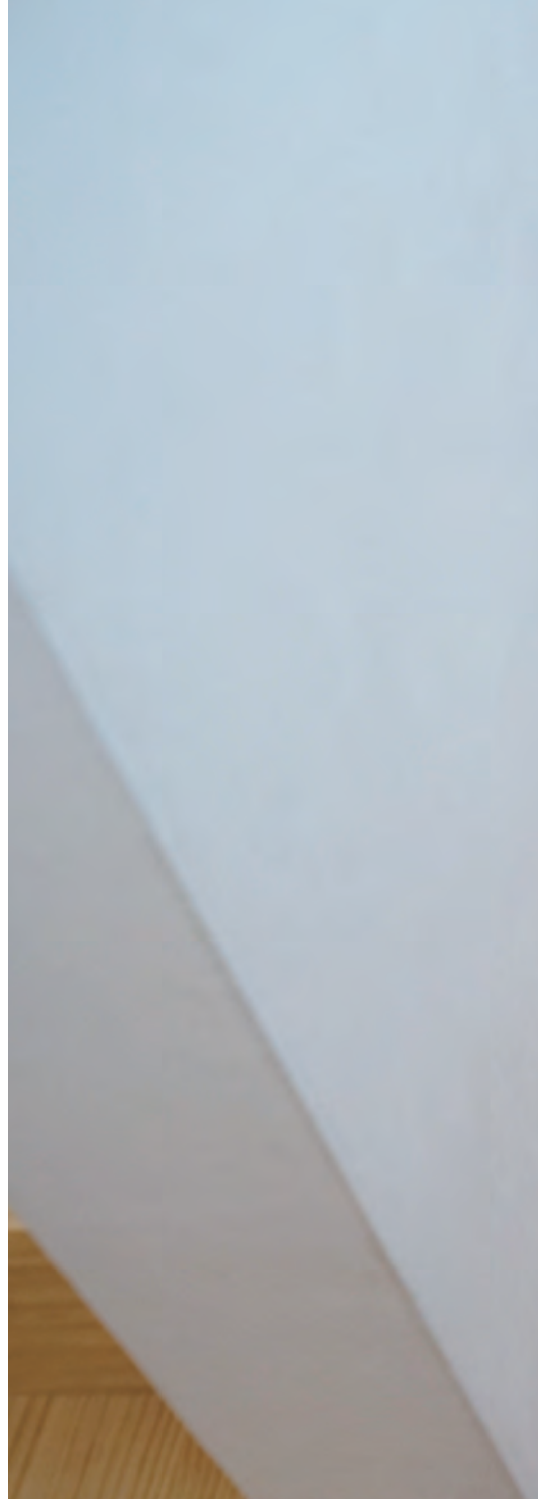
お話：埼玉県 H様 聞き手：工事部部长 奥山



奥山：もちろん、薬ではないので「治るよ」とは言えないのですが、アレルギー性鼻炎に悩まれていたお客様が、漆喰の家に住んで改善したというお話は確かによくうかがいます。

H様：あまり薬に頼りたくなかったというのもあって、家を建てる際に自然素材を探していたんです。ところが、たとえ自然素材で作った壁紙でも、結局は接着剤を使う。言い換えれば、天井から壁から接着剤を塗りたくってしまうってことですからね。そんなことを考えて、色々と調べていたら漆喰が一番安全というか、健康にいいのになって考えたんです。

リがなくなります。ホコリ(ハウスダスト)ってアレルギーになって、鼻水とか出る原因になりますけど、それが妻も子供もだいぶ改善しましたね。子供はもう鼻をグズグズさせなくなりましたよ。その様子を見て、ああ、マンションに住んでいた頃は、ずっとホコリを吸っていたんだなって思いました。



空気質にこだわり。新築のニオイがしない新築。

奥山：それでは、漆喰を選んだ一番の理由というのは……

H様：家族の健康のためですね。

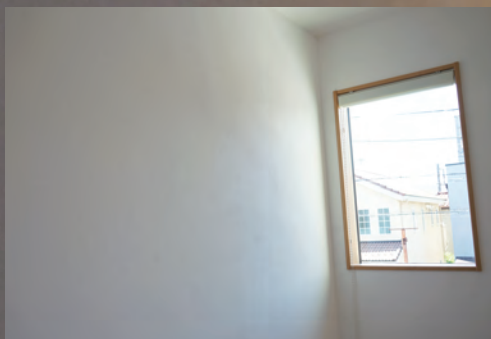
奥山：住宅メーカーさんと打ち合わせをする前から、漆喰にしたいと思われていましたか？

H様：はい。むしろ、住宅メーカーは壁紙しかなくて、漆喰を取り扱っていなかったの、(壁・天井に関しては)こっちでやるからって言って、日本ブラスターさんに相談しました。その点では、奥山さんは大変だったと思いますが、よくやっていただいてありがとうございます。

奥山：いえいえ(笑)。

H様：せっかく家を建てるので、アレルギー物質等がでない家にしようと思っていて、床も全部無垢材を使いました。漆喰の施工が終わって、再び大工さんがこの家に入る訳ですけど、大工さんもオール漆喰の家なんて入ったことがないそう、で、「新築のニオイがしない。木の香りしかないね」って驚いていました。

奥山：確かに一部の部屋だけを漆喰にするという方はいらっしゃいますね。私たちがそのような現場を経験しています



刻々と角度を変える陽射しを想定し、どの時間でも美しく見えるよう施工を施した吹き抜けの壁。

らクロスの部屋に入ると、空気の違いを感じます。いわゆる「新築のニオイ」がすると言うか。

H様：そうですね。私の実家もそう、新築のニオイというのは当たり前というか、むしろそれがいいって思っていたんですけど、色々調べていくと、新築のニオイって、化学物質のニオイだとわかったの、それはやめようと思いました。ニオイがするってことは、成分が空気中に出ていて、それを家族が吸っているってことですからね。

健康にこだわったら 暮らしにも良いことが。

奥山：実際に住まれて良い点として、先ほどホコリのお話をされていましたが、他に感じることはありますか？

H様：脱衣所をランドリールームにしている、そこに鏡もあるんですが、風呂上がりに鏡が曇らないのには驚きました。また、同じ場所に洗濯物を干しているのですが、洗濯物の乾きも早いと思います。シーリングファンも回していますけど、45時間あれば乾きますね。室内干しなのに1日2回洗濯できちゃいます。

奥山：そうでしたか。

H様：あと近所に美味しい無添加のパン屋さんがあるのですが、マンションに住んでいた頃はそのパンが3日ほどでカビてしまったのが、この家だと10日ぐらいたまいますね。

奥山：確かにここまで漆喰を使用してい

ただくと、壁・天井にカビが生えないので、空気中のカビの胞子自体も減りますから、効果はあると思います。

H様：あとはやっぱり見た目ですね。クロスの場合、どうしても繋ぎ目が出てしまえますけど、漆喰の壁にはそれがないのが良いですね。

奥山：色に関しましては白をご採用されています。木の色との兼ね合いで、白が映えるだろうなと思います、私も白を推薦させていただきましたが、いかがですか？

H様：当初は流行のジャパンディスプレイにして、薄いグレーにしようかなと思っていましたが、白でよかったですね。この家は陽がよく入りますが、まぶしすぎたりもせず、でも明るいので2階は電気をつけなくても過ごせますね。

奥山：それでは最後に、家中漆喰を塗っていただきましたが、どこが一番お気に入りですか？

H様：トイレですね。



複雑な構造をしたトイレの天井部分。角の多さは施工の難しさであると同時に、陰影を際立たせる絶景ポイントとも言えます。

奥山：それは何故ですか？

H様：トイレって狭い空間ですよね、そこが全面漆喰になる訳だから、空気質がいぶ違う。ニオイもすぐに消えるし、しばらくじっとしているから壁に自然と目がいく。トイレは漆喰の家の縮図だと思っています(笑)。

奥山：ありがとうございます。実はトイレは塗るのに苦労した部分でもあるので、そのように言っていたけると嬉しいですね。

H様：改めて漆喰にしてよかったなって思っています。望んだものが手に入れました。

奥山：それはよかったです。こちらこそ、ありがとうございます。

施工担当者より

お施主様が気に入ってくださったトイレですが、階段の下に位置することもあり、天井がフラットではなく、非常に角が多い造りになっています。この角(出隅・入隅)というのは、私たちプロの腕の見せ所で、ここがキレイに決まっているかどうかで仕上がりに大きな差が出ます。それが多いということ、かなり気合の入る現場でした。ですので、気に入っていただけたということは、本当にありがたと思います。

普段、私たちは施工が終わったら、同じ現場に来ることはなくなりません。ですので、住んでいる方のお話を伺えることは、大変貴重な経験でした。お施主様のお話を伺って、改めて自分の仕事を誇りに思います。長く住まれる大切なお家に、当社の漆喰を使っていたいただきありがとうございます。



二級左官技能士
工事部 青木 紘貴

日本プラスターのしつくい工事

大切なお住まいやオフィス、店舗等に

当社しつくい工事を選ばれる方が増えています。

今回はしつくい工事を取り巻く環境や、

当社の取り組みについて工事部部长奥山が解説いたします。

話…工事部部长奥山謙太郎



日本プラスター株式会社
工事部 部長
奥山 謙太郎

多様化し複雑化するお住まいに 全社一丸となつて取り組む。

工事部が発足して7年ほどが経ちました。ありがたいことに、年間150棟を超えるご用命をいただいております。最近の傾向としては、天井の高い吹き抜けのリビングや、スケルトン階段などを採用されるお住まいが増えたと感じています。これにより壁はより高く、天井は広く、構造も複雑になっています。

また、漆喰を選ばれるお客様の多くが、意匠性と同じぐらいお住まいの「空気質」にこだわられている印象もあります。優れた調湿性や防カビ性を持つ漆喰ほど、湿度の高い風土に適した壁材はありません。年々上昇していく日本の平均

気温を見ても、漆喰壁は今後ますます必要とされていくのではないのでしょうか。

このような要因から、見た目の数字以上に左官社員の仕事量は増えており、今後も増えていくと私たちは分析しています。施工面積が増えればそれに対応できる担い手の数も必要となってきます。

建物のデザイン性が高まり複雑になれば、それに対応できる技術力と経験も必要です。そこで、当社では2022年に「しつくい学舎」を設立。しつくい工事の担い手となる左官社員の育成にも取り組んでおります。現に、学舎の一期生などは、20代という若さでありながら、今で

は職長として現場を仕切り、責任ある施工を完遂するに至っています。

しかし同時に、左官技術だけでお客様のニーズの全てが実現できるものでもないと考えます。これこそが漆喰メーカーである日本プラスターに工事部がある理由です。

誰よりも現場を知る工事部と、漆喰を知り尽くした研究開発部が連携して、より良い漆喰を考える。「より良い」は、仕上がりはもちろんのこと、機能性や意匠性、そして施工性にまで至ります。私たちは常に新しい漆喰の未来を模索し続けているのです。



仕上がりが良いのは大前提。 感動を呼ぶしつこい工事を。

当社には「左官職人」はいません。いるのは「しつこい左官社員」です。なぜこのような考え方をするのかと言うと、私たちの使命が単に壁を塗ることではなく、漆喰という素晴らしい壁材の存在を世に広めることにあるからです。

漆喰壁のシエアを広げるためには、仕上りの良い壁を作るのは大前提となります。そこに加えて、工期遵守という基本の徹底も重要です。その上で、私たちは「お客様に感動していただける質」を目指しています。

私自身もそれなりに現場に立っているのですが、経験豊富な職人ほど、つい過去の経験値に基づいた判断



現場では若手・中堅・ベテランが肩を並べ、互いに切磋琢磨しながら品質の向上に取り組んでいます。

をしてしまいがちです。現場本位の視点で、施工手順を簡略化してしまうことも珍しくはありません。

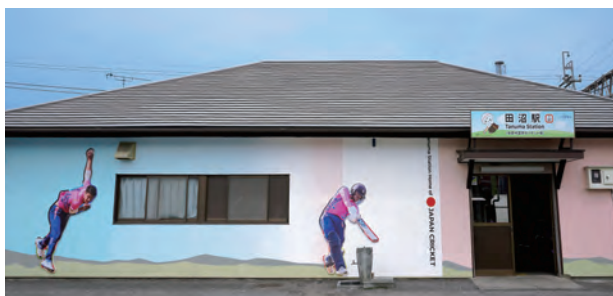
しかし、そのような思考性では、お客様に感動いただけるほどの壁は仕上げられません。そこで、当社しつこい左官社員は「技術×人間性×生産量」という考え方を大切にしています。人間性を真ん中に据えることで、技術だけでもない、量だけでもない、真に一流のしつこい左官社員であろうとする考え方です。

昨今の社会情勢を鑑みても、今後は当社もグローバルな視野に入れるようになると思います。私たちの漆喰が日本全国、そして世界へと広がっていく時にも、信用に足るブランドであるために、今はその核となる技術力、製品力、そして人間性を実直に高め続けて参ります。

しつこい壁の駅舎「東武佐野線田沼駅」が、 ICC 年間表彰にて世界最優秀賞を受賞！

当社しつこい工事が施工を担当した、東武佐野線 田沼駅(佐野市国際クリケット場)のクリケットラッピングを含む、日本クリケット協会の活動が、国際クリケット評議会(ICC)の年間表彰で、デジタル・ファン・エンゲージメント部門の世界最優秀賞を受賞しました。同賞は1年間を通じてデジタルプラットフォーム、キャンペーン、またはテクノロジーを卓越かつ革新的に活用し、ファンやより広範囲なコミュニティとのエンゲージメントを促進した活動に贈られます。

昨年6月、田沼駅は副駅名を「佐野国際クリケット場」とし、駅舎の壁を当社しつこい工事と市民の皆さんの手によるDIYにて、クリケット日本代表仕様に刷新。世界的にも類を見ないクリケット駅として国際的に注目されたことが今回の受賞につながりました。



駅舎外壁のブルーからピンクへと変化する色のグラデーションは、当社の製品力と左官技術の粋を集めた仕上がりとなっています。

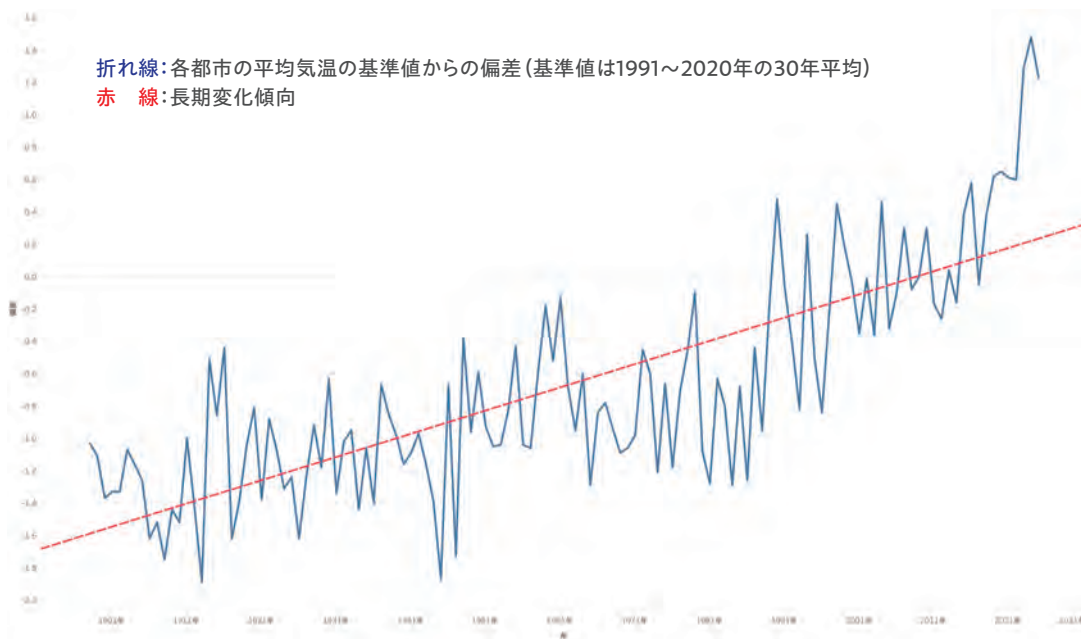
未来のために壁を選ぶ。

今こそ漆喰

価値
再発見!

高松塚古墳の壁にも使用され、国内でも1000年を超える歴史を持つ漆喰壁。変化する時代の中でも決して途絶えることのなかった漆喰壁には、この先の暮らしにも必要とされる理由があります。

日本の平均気温偏差の経年変化と未来予測



	2℃上昇シナリオによる予測	4℃上昇シナリオによる予測
年平均気温	約+1.4℃	約+4.5℃
猛暑日の年間日数	約+2.9日	約+17.5日
熱帯夜の年間日数	約+8.2日	約+38.0日
冬日の年間日数	約-16.6日	約-46.2日

2℃上昇シナリオとは、パリ協定の2℃目標が達成された場合の未来予測。4℃上昇はそれら追加的な緩和策を取らなかった場合の予測となります。

2025年に気象庁が発表した「日本の気候変動2025」によると、1898〜2024年の間に、百年あたり1.40℃の割合で上昇していることがわかりました。1℃というわずかな上昇に感じるかもしれませんが、実際の日々・各地の気温は1℃上昇にとどまらず、より高温の日や地域が出現することを意味し、将来的に多くの地域で酷暑日や熱帯夜の日数が増加すると予測されています。

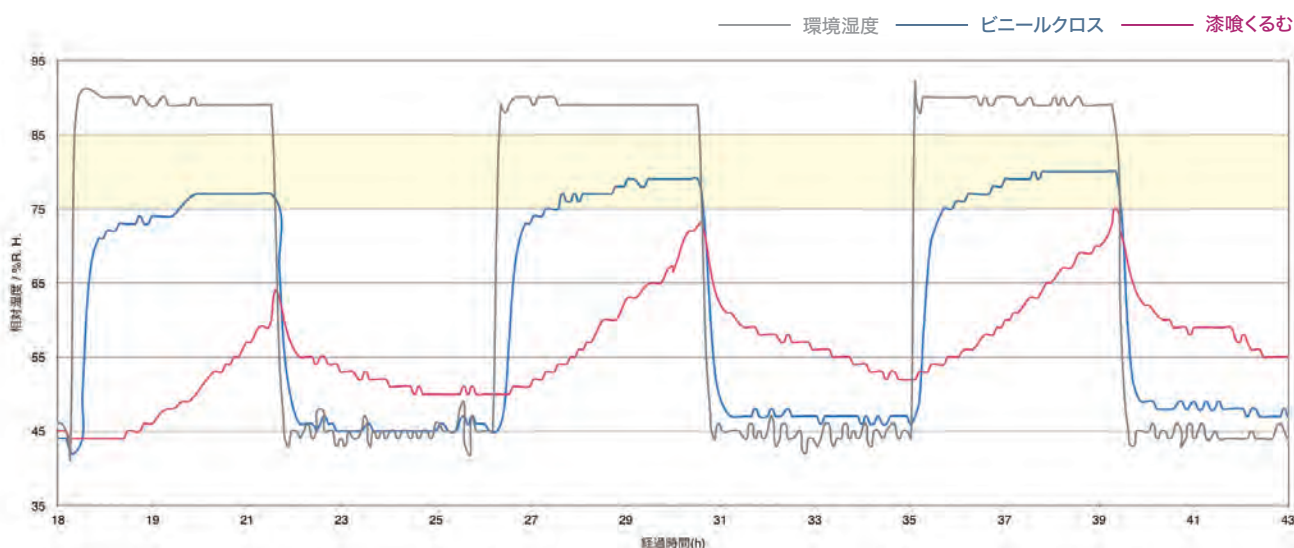
日本の平均気温が上昇することによる影響は多々ありますが、お住まいに関してはエアコンを使用する日が増えることによる「夏型結露」と、それに伴うカビの繁殖は今すでに悩まれている方も多い課題なのではないでしょうか。また、高温多湿が続くことによって、ダニなどの害虫の活動期間が長くなるリスクも報告されています(気候変動影響評価報告書(2025年度版)/環境省)。

平均気温が上昇する未来。
お住まいの課題をチェック。

調湿性と防カビ性 Wのチカラで健やかな日々を。

住居空間を想定した調湿性試験

ビニールクロスの空間が環境湿度に合わせて急激に湿度が上昇するのに対し、当社漆喰の空間は湿度上昇が緩やかであることがわかります。



【試験方法】石膏ボードで80cm角のボックスを作り、内側6面に漆喰くるむ内、またはビニールクロスを施工。上面は40cm幅を開けて通気口とする。この試験体を環境湿度を制御可能なビルドインチャンバー内に設置し、23℃,90%RH・4h←→23℃,45%RH・4hを3サイクル繰り返した際のボックス内の湿度を測定。

当社漆喰施工前後の空気中の浮遊カビ数の測定

測定結果

都内にある地下室の内壁と天井を漆喰うま〜くヌレールでDIY。施工前後の空気中のカビの数を比較したところ、施工後にカビの数が減少したことが認められました。

		A地点	B地点
施工前	好乾性培地	≧3000CFU/m ³	≧3000CFU/m ³
	好湿性培地	≧3000CFU/m ³	≧3000CFU/m ³
施工後	好乾性培地	995CFU/m ³	784CFU/m ³
	好湿性培地	598CFU/m ³	613CFU/m ³

ダニやカビは20〜30℃の温度帯と60〜70%の湿度を好みます。さらに、カビはダニの栄養源のひとつですので、カビの生えている場所にはダニも発生していると考えられます。したがって、カビ・ダニが好む高湿度状態を避け、ダニの栄養素となるカビ自体を発生させないことは、快適な住空間づくりに有効と言えます。

カビは常に空気中に浮遊しています。この浮遊しているカビが壁等に付着し、湿度等の発生条件が揃うと発育し、カビが生えます。発育したカビは再び空気中に胞子を放出し、付着、発育、放出を続けます。当社漆喰の調湿性は、安定した湿度を保つことでカビの発生条件を抑えます。

さらには、壁になった後も内部が強いアルカリ性を保持するため、カビが付着しても発育することができません。カビが生えないので、胞子放出のサイクルが止まり、上記測定結果の通り、当社漆喰で施工した部屋は空気中のカビの数をも抑制します。

以上の結果から、調湿性に優れ、カビを発生させない当社漆喰の壁と天井は、住空間を快適に維持することが判明。未来の住環境にも有用と考えられます。

漆喰うま〜くヌレールを塗ろう！
と思ったきっかけ

4選



- 1 自分の好みに
新築の壁を自分たちで塗りたい。
- 2 中古物件を買ったので
内装を自分たちで仕上げたい。
- 3 住んでいる家や実家が
古くなってきたのでリフォームしたい。
- 4 開業をするので
店舗内装を自分たちで塗りたい。



今こそ 漆喰 DIY

「モノ」に対する価値観が大きく変化する時、
快適な住生活のあり方も変わる。
漆喰うま〜くヌレールのDIYは、
「壁を塗る」から「暮らしを創る」へと躍進します。

※漆喰うま〜くヌレールLABO東京・大阪にお越しいただいたお客様へのヒアリング結果。

安く仕上げたいのではなく
素敵に仕上げたい。

「新築を建てるから」「中古物件を買ったので」これらは、漆喰うま〜くヌレールを実際にご利用になったお客様が、漆喰を塗ろうと思ったきっかけに関する代表的な声です。そして、その全ての方に共通するのが「自分の好みにしたいから、漆喰にした」という強い想いです。

DIYと聞くとコストを抑えるための選択肢というイメージがあるかもしれませんが、もちろん、その側面もあります。しかし、それだけではないというのが私たちの感じる市場の傾向です。「コロナ禍の「おうち時間」がきっかけとなり、ただの休息の場ではなく、自分らしく過ごすための場所として、その価値を再構築した「家」。そして、私たちの住生活を取り巻く様々な厳しい条件。その両方の課題をクリアしてくれるのが、漆喰うま〜くヌレールのDIYであると私たちは自信を持ってお勧めします。

様々なサポート体制で、
お客様の夢を叶えるお手伝い。

しかしながら、漆喰を塗った経験のある人というのは、本当に一握りしかいらっしゃいません。お客様の大切なお住まいを、理想的に仕上げるために「不安だから諦める」「難しそうだから諦める」「そんなことが起こらないよう、私たちは様々な手法でお客様の不安や疑問に寄り添います。全国のホームセンターで行う「実演会&お話し塗り会」や、東京と大阪にあるLABOでのDIY教室。365日対応のフリーダイヤル、いつでも塗り方を確認できるYouTubeチャンネルなど。これからも、お客様の「素敵に仕上げたい」という想いを、全力でサポートいたします。

公式
YouTube



公式
Instagram



漆喰うま〜くヌレール公式HP



DIY教室のご予約、ホームセンター実演会のスケジュールはこちらでご確認いただけます。

<https://www.umakunureru.com>





DIY
report
No.01

長野県大町市 塩の道 街道沿いの家。

お話：ピクルス専門店midolis石森様 聞き手：営業部 営業二課 富澤

江戸時代中期、日本海で採れた海産物や塩を長野の内陸地へと運んだ交易路「塩の道」。

この街道沿いに建つ築130年を超える古民家。

一時は取り壊しも検討されていた古家が、一人の女性と多くの人の手によって、

人々の交流の場として再び息を吹き返しました。

今回は実際にDIYをされた石森様に、この家のことや感想などを教えていただきました。

● 施工場所：室内壁（およそ60㎡）、廊下壁（長さ約14m）他 ● 使用色：チャコールグレー、パウダーグレー



圧巻の長土間、高い天井。プロから薦められた漆喰うま〜くヌレール。



ピクルス専門店midolis

有機栽培、農薬不使用、露地ものの素材を中心とした瓶詰めを製造・販売。長野県大町市の「midolis アトリエ」では、料理教室や保存食づくり教室などを開催している。

公式HP



Instagram



富澤：早速ですが、こちらの建物について教えていただけますか？
石森様：築年数ははっきりと分からないのですが、2階から明治23年と書かれた新聞が出てきたので相当古いですね。街道沿いに建っている家なので、当時は間口の長さで税金が変わってくるため、京都などの家と同じように間口は狭く、奥に長い造りになっています。
私はここでピクルスやジャムなどに、主に瓶詰めを製造して卸売をする仕事をしています。物件探しの際には、製造だけの最小限の施設にするか、イベントなどができるスペースを併設するかふたつの可能性があったのですが、私としては後者の方がやりたくて、この物件に出会ったときは「ここなら、やりたいことが全部できるかも」と思いましたね。



入り口を抜けると目に飛び込んでくる長土間。外観からは想像もつかない空間に思わず息を飲みます。DIYで直したとは思えない建物に馴染んだ壁。

富澤：理想的な物件に出会えたんですね。石森様：はい。しかし、その反面でご覧の通りかなり大きい。一人で抱えるには本当に大きくて、当然工事費用も普通にやったらすごい金額になってしまおう。そこで、シンプルに床と壁をどうにかしようという話になるのですが、壁について大工さんに相談すると「それはクロスだよ」とコスト面で即答されちゃう。でも、私はクロスの質感があまり好きではなくて、コストにしてもクロスは安くてもそれを貼る人件費は高いわけで、そこを乗り越えようと思ったらDIYになります。小さい面積ならまだしも、この大きな面を自分でキレイにクロスを張るといいうのは無理がある。それで、他に何かないかなと探していたら「それなら漆喰か珪藻土だね」と教えていただきました。そこで、家に出入りしていた大工さん達に聞いてみたら「漆喰だったら、うまくヌレールってのがあるんだよ。あれ、僕たちも使うし、楽だよ。ホームセンターで買えるし」と。



富澤：そして、当社のLABO東京にお越しただいて、ご採用に至るわけですが、決め手はどのようなところですか？石森様：スタッフの方に、たくさん質問をさせていたでいて、聞きたかったことが全て聞けたところですね。とにかく、いろんな歴史が刻まれている家なので、下地も場所によって違います。本当に自分でできるかなという不安があったので、直接お話しして「大丈夫」って思ったというのが大きいですね。

直しながら長く使う。
トータルで考えて漆喰にして良かった。

石森様：先ほどクロスが好きではないという話をしましたが、その理由のひとつに継ぎ目があります。貼りはいいけど、時間が経つとやっぱり浮いてくるし、継ぎ目が目立ちますよね。そうなるので、どこかで貼り直して必要になるから、長い目で見るとクロスは安くないと思うんです。住居であれば、それでもいいと思うのですが、店舗の場合クロスを貼り替えるためには、一度営業を止める必要が出てきます。それってまた別のコストで、これが繰り返されるという点も、私がクロスに前向きになれなかった要因ではあります。

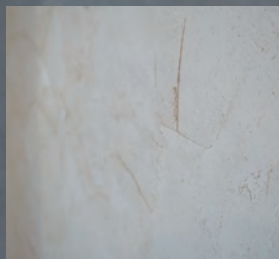
富澤：確かに、クロスを貼り替えるために、また業者を呼んで……となるとコストも時間もかかりますね。

石森様：とても古い家ですから、新しく建てた壁はいいのですが、以前の壁をそのまま生かしている部分に関しては、下地がしっかりしていないので、後々ヒビが入ってしまうだろうなって分かっています(笑)。でも、自分で直せばいいやつて思

えるのはすごいことだと思います。だから、購入前にメンテナンスについて、しっかりと話が聞けた点も大きいですね。

富澤：お客様のご来店は止めずに、自分で手軽に直せるというのは大きいですよ。ね。仕上がりについてはいかがでしょうか？

石森様：内装の最後に照明が付いて、灯りが灯った時は本当にキレイでした。壁を塗るのが目的ではなくて、「ここはこういう雰囲気にしたい」という思いがあった中で、いろいろ選んで、作ったわけですから。キレイに仕上がった家を見て、「ああ、完成した」とて思いましたね。素人でここまで仕上げられるなんて、漆喰にして良かったです。



お客様が写真を撮るとき、美しさに「ハッと」されるという壁。自然なこての跡と柔らかく落ちる影と光。漆喰ならではの素材感です。

ハッとするほど美しく
澄み渡る空気感。
この空間を自分の手で。

富澤：たくさんのご友人とDIYされましたが、いかがでしたか？

石森様：手伝ってくれた友人に、昔ながらの漆喰を塗ったことがある人がいたんですが、「全然違う、すごくラク」って言うていました。私は漆喰うましくヌレールしかなかったの、その比較はできませんが、この天井の高さ、この面積をど素人でも塗れましたっていうのが全てですね(笑)。たくさんの方に入ってもらって塗っていたので、当然人によって塗り方は様々ですよ。それなのに、それが全く気にならないし、もう誰がどこを塗ったかとか分からないです。それぐらい、馴染んでいますよね。

富澤：お客様の反応はいかがですか？

石森様：ここでイベントをやった時に、お客様がスマホで写真を撮ったりすることが多いのですが、その時に画面越しに壁を見てハッとされます。すごくキレイで。そして、柔らかくて雰囲気のある写真が撮れます。壁に当たる光が柔らかく見えるので、クロスなどには出せない質感だなと思います。

それと、違いといえば空気がすごくいいと感じます。私たちが入る前は3年ほど人が住んでいなかったの、最初は常に埃っぽいような状態だったんですよ。でも漆喰を塗ったことで、簡単に言えば「気持ちがいい」空間になりました。ちよつと空気が澄んだような、寒いわけではないけど、ひんやりとしたような感じ。そういう気持ちよさを感じますね。



DIY
report
No.02

外壁 DIY

お話：岐阜県 河合様ご夫妻 聞き手：大阪支店 営業二課 高橋



漆喰うま〜くヌレールのDIYは内壁だけに限りません。
屋根や庇のある壁であれば外壁にも使用することができます。
剥がれの目立った漆喰外壁を復活させた、
岐阜県の河合様にお話を伺いました。

● 施工場所：外壁 ● 使用色：漆喰うま〜くヌレール 白色

奥様：壁が剥がれているのが数年前から
気にはなっていたのですが、なかなか手
がつけられないでいました。いざやると
なったら大掛かりになるし、ちょっと勇
気が出なかったんですよね。そんな時
に、別の用事でホームセンターに買い物
に行ったら、たまたま漆喰うま〜くヌ
レールの実演をやっていて、色々と教え
てもらえたのがきっかけで「やってみ
か！」と。

高橋：見違えるようにきれいになりました
よね。最初お会いした時に「マップに
映るから気になる」ってお話をされてい
たのが印象的でした。

ご主人：そうですね（笑）。隣でアパ
ートを経営しているので、お客様がグー
グルで調べて来られるんですよ。そうす
るとストリートビューに剥がれた我が家の
壁が映るもので、「みっともないなあ」っ
て思ってたんです。

ストリートビューに映る
剥がれた壁を
なんとかしたい！



奥様：そうそう。土の部分が見えていると、一気に空き家っぽく感じるというか、古臭い感じがするんですよね。それで、最初は剥がれた部分だけ直そうかって話していたのですが、気づいたら工事レベルに笑。

高橋：トータルでどのくらいかかりましたか？

ご主人：壁をめくって、プライマーを塗って、漆喰を塗って3日。全体を3つに分けて作業をしたので、それを3回でトータル9日かな。

奥様：9日といっても、一日中やっているわけではないので、午前中だけとか長い時でもお昼過ぎまでとかの9日ですね。

ご主人：最後の方はもう慣れてきて、手順も効率よくなったよね。

サポートを活用しながら 圧巻の白壁復活。 プロも驚く仕上がり。

高橋：作業については、壁を剥がすところからですね。

奥様：はい。施工の前に高橋さんにメールで「壁はめくれる部分はめくってしまつて」と教えてもらったので、最初は部分的に剥がすつもりでしたけど、最終的にはほぼ全面剥がしました。毎日砂まみれになって大変でしたけど、下地の段階から教えてもらえたので、本当に良かったと思っています。

ご主人：結構頻繁にコンタクトが取れたのはありがたかったね。

奥様：もちろん、ネットなどでも調べることのできるけど、人によって言うことは様々だ



右側が仕上げ済み、左側は施工途中の壁。全体を3つに分けて少しずつ補修を進めた河合様。使用中でも材料の保管ができるので、このような施工が可能になります。

し、何が正解か分からないから。やっぱり直接聞けるというのは心強いですね。2人でこの壁をやるのはなかなか難しかったと思うから、いつでもリアルに質問ができるというのは本当に良かったです。

高橋：それは良かったです。道路に面した長い壁ですから目立ちますよね。それが、真っ白になって、仕上がりもきれいで、知らない人が見たらお二人が塗ったとは分からないほどのクオリティだと思います。

奥様：そういえば、塗っている最中に業者さんが見に来たよね。

ご主人：来たね。「うちのところの職人より上手だ」って(笑)。

奥様：いや、初めてですけど？(笑)。

ご主人：大変な部分もあったけど、塗り始めたから楽しかったね。夢中になるし。やって良かったね。

奥様：やって良かった。

高橋：そう言っていただけでも嬉しいですよ。ありがとうございます。

漆喰壁補修の手順

① 脆弱部分の除去 → ② プライマー塗布 → ③ 仕上げ塗り



剥がれや、浮いてしまっている部分はスクレーパーなどで剥がします。



『漆喰うま〜くヌレール困ったときのプライマー』を2回塗布します。



プライマーが乾いたら漆喰うま〜くヌレールを2回塗り。

傷んだ土壁を補修する時の強い味方を紹介！

土壁の
吸水調整や
アク止めに！



漆喰うま〜くヌレール
困ったときのプライマー

漆喰にとって最適の浸透力、密着力を発揮します。下地の弱った部分を強化。汚れの酷い壁にはアク止めとしてもご使用いただけます。

壁の穴など
欠損部の
補修に最適！



漆喰うま〜くヌレール
厚塗り補修用

壁が剥がれてできた段差や、穴や凹み等の補修に。プライマー塗布後、当製品で欠損部を埋め、仕上げ塗りをすれば完成です。

SHIKKUI FAN MAP

漆喰散歩

漆喰ファンによる、漆喰空間を楽しむ(fun)コーナー。
毎号漆喰空間が心地よいお店をご紹介します。
今度の休日にちょっとそこまで足を伸ばしてみませんか？

東京都板橋区【いずれアヤメかカキツバタ】

vol.11



元々は美容室だった建物をリノベーション。施工は同級生の方と共に5人で2日間。施工は「簡単でした」と小川さん談。

個性豊かな植物とビンテージの家具、そしてラフに仕上げた漆喰壁が見事に調和した店内。
「初めて来たお客様がその日はお買い物をしなかったとしても、後々”やつぱりいい感じだったな”って感じてくれたらいいなと思う、店内の見映えにはこだわりましたね。」
元々、壁はラフに仕上げたいと思っていましたが、ペンキでそれができるかな？と考えていたとき、ホームセンターで漆

喰うま〜くヌレールの実演会をやっていました。そう言えば、同級生が家を変った名前の漆喰で塗っていたなって思い出して(笑)。それと、オープンまで時間がなかったのに、ペンキだと二オイが消えるのに時間がかかるけど、漆喰は二オイがないのでその心配がないし、施工も1〜2日程度で大丈夫と教えてもらったので決めました。実際に塗るのも簡単で、仕上がりにも満足しています」(オーナーの小川様)

まるでカフェのような心地良さに
つい立ち寄りたくなるフラワーショップ。



いずれアヤメかカキツバタ

東京都板橋区上板橋3-13-1
営業時間:10:00~19:00

公式HP



店舗の
おすすめ

季節ごとの花の個性を大切に作られるシーズナルアレンジメント。そのまま飾れる手軽さも人気。



自慢の壁

壁紙の上に、やや厚めにラフに塗った壁。大きな窓から入る自然光が美しい陰影を作り、時間によって表情を変えます。

漆喰体感・体験型ショールームにてお待ちしております！



うま〜くヌレールLABO 東京

〒110-0015 東京都台東区東上野3-38-4 ヤマトビル 2F/3F



SHIKKUI Design STUDIO -TOKYO-



うま〜くヌレールLABO 大阪

〒561-0874 大阪府豊中市長興寺南1丁目1-37 クローバー・グランツ曽根1F



SHIKKUI Design STUDIO -OSAKA-



漆喰と共に97年
日本プラスター株式会社

本社・工場 〒327-0311 栃木県佐野市多田町188-2
TEL:0283-62-6511(代) FAX:0283-62-8851

日本プラスター株式会社
WEBサイト



しっくい工事
WEBサイト



漆喰うま〜くヌレール
WEBサイト



漆喰うま〜くヌレール
Instagram



<https://www.plastesia.com>

発行:日本プラスター株式会社